

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム 都南太陽荘

作成日：平成 23 年 11 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策にあたって、今後はもう少し踏み込んだ自治会や地域住民との協力体制を築き、より一層の防災体制により、ご利用者の安心・安全の確保に努めていきたい。	○地域支援も活用しながら、ご利用者及び想定勤務職員の安全確保や食料(3日分)等の備蓄体制を確立し、地域一体となった自主防衛組織の体制を築く。	○食料等3日分の常時確保に向けた体制作り。 ○地域住民と一体となった避難訓練の実施。 ○自主防衛組織の体系作りに努める。	10 か月
2	33	○ご利用者が末永く当荘での余生が過ごせる様、出来る限り終末期の対応が出来るよう、より一層のスキルアップに努めていきたい。	○どのような体制が築ければ看取り介護が可能かを事業所や各連携機関と定期協議しながら、医療連携体制の強化を図っていく。	○現状に沿った事業所方針や指針の再協議。 ○職員の内・外部研修の充実。 ○医療機関(往診機関)との連携強化を図る。 ○痰の吸引研修やチームもりお勉強会等にも積極的に参加していくようにし、お互いの理解協力に努める。 ○王信也緊急時の対応にも備え、各協力医療機関の強化に努める。	10 か月
3	2	○近隣の多くのアパート住民の方との交流。	○自治会や運営推進会議、当荘の行事等を通じて交流の機会を増やしていく。	○H23.11月『介護の日』にて、感染症講習や見学相談会を企画し、案内チラシを自治会回覧の他に、近隣アパート住民の方々にも配布して声かけを行なった。 ○今後も定期的に案内活動を行ないたい。	達成
4					か月
5					か月